

【説明資料】 発明・工夫作品コンテスト 製作の動機または目的, 利用方法, 作品自体やその製作過程で工夫したことを, 文章, 写真, 図などで説明。この用紙1枚に記入し, PDFファイルに変換した後, ホームページに貼り付けてください。

|     |      |          |                |     |                      |
|-----|------|----------|----------------|-----|----------------------|
| 学校名 | 三重大学 | 個人・グループ名 | チーム OGG・TKO・MK | 作品名 | ポータブルテーブル<br>～浜でBBQ～ |
|-----|------|----------|----------------|-----|----------------------|

1. 製作の目的

軽量でかさばらず持ち運びができ, かつ, 丈夫, そして様々な工夫を取り入れた新しいタイプのポータブルテーブルの開発。砂浜でバーベキュー (BBQ) を行う際などに使いやすいものを意識した。

2. 利用方法

テーブルの足を天板の裏にはめ込み, アクリル板を足の間に乗せ金具で留めるだけで使用できる。基本的にいつでもどこでも使用可能だが, 特にオススメしたいのが, 浜でのBBQである。



図1: 全体図



図2: 使用例



図3: 使用例 (持ち運び時)

3. 工夫点

- ①図1に示すように黒いアクリル板を下にかませているので, ぐらつきが軽減されるとともに, ここにも少々軽いものなら置けるようにした。
- ②図4に示すようにアクリルがしっかり固定されるよう, 足の部分に木を“ト”の字に追加し, 穴を空け, 固定できるようにした。
- ③図5に示すように足の裏には, 滑らないよう, また砂場では埋まらないように, ゴム地にフェルト地をかぶせた。
- ④図6に示すように取手の裏側に車輪を付け, 図3のように転がして持ち運びができるようにした。
- ⑤図7に示すように天板の裏に足を収納できるようにし, 図8に示すようにアクリル板がそのまま蓋になるようにした。
- ⑥図9, 10に示すように要所に金具を用いて堅牢にした。これはまた高級感にも寄与している。



図4: アクリルをとめる金具



図5: 足の裏



図6: 車輪



図7: 裏からみた図



図8: フタ (アクリル板) をした状態



図9: 取っ手



図10: フタをとめる金具